

# 【教育、学生生活支援・入試】

## 図書館・サイバーライブラリ

- (1) 学術情報を蓄積し、学習・教育・研究の諸活動に必要な環境を整備するとともに、学生が主体的に参画する企画を展開し、学生・教職員・地域の利用者をつなぐ知的活動拠点となる。
- (2) 知見を豊かにする読書習慣を身につけ、多様な学術情報を活用できる人材を育成する。
- (3) 甲南大学における教育・研究成果の公開を促進して学術研究の発展に寄与し、地域と社会に貢献する。



## 教 務 部

- (1) 全学部への授業支援体制を持つ優位性を活かして大学教育全体の融合力を発揮するとともに、“顔がわかる”少人数教育の推進を通じて教育の質の向上をはかり、「人物教育の甲南」の実現を支援する。
- (2) カリキュラムの目的を十分に理解し、主体的で責任ある学生を育成する。また、教員が指導主任制度を基礎とした学修指導を行うことができる適切な環境を構築する。
- (3) ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーと整合性のとれたカリキュラムを確保するとともに、履修、定期試験、成績処理、学籍管理について、効果的、効率的な仕組みを構築する。

## 教育学習支援センター

- (1) 人物教育のクォリティー・リーダーにふさわしい、PBL (Project-Based Learning)型授業、発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習、グループ・ディスカッション、ディベートなどアクティブ・ラーニング型の授業形態の実態検証と一層の普及をめざす。
- (2) ラーニング・コモンズや中規模アクティブ・ラーニング教室をはじめとするアクティブ・ラーニング推進拠点整備を進め、iCommons でも主体的学習に活用できる教育環境を整備するなど、学生による主体的学習を促進する教育環境を全学的に整備する。
- (3) TIL (Teaching Is Learning)、とくにグループワークでのファシリテーションやライティング・サポートなど上級生が下級生の学習を多面的にサポートする LA (Learning Assistant) 制度を拡充し、上級生・下級生双方の知的成長を促す。
- (4) 教育の質保証と内部質保証 PDCA サイクルに貢献する IR 活動を確立する。



# 【教育、学生生活支援・入試】

## 学 生 部

- (1) 甲南大学が掲げる人物教育を実現するため、その一翼を担う学生の課外活動の支援を充実させる。
- (2) ミディアムサイズの総合大学の特色を活かした“顔がわかる”親身なサポート、経済的支援を行い、学生活動を多岐にわたって支援する。
- (3) きめ細やかな学生援助の実現のため、奨学金手続きをはじめ多様化、複雑化する業務の質を高め、正確かつ迅速なワンストップ対応を実践する。
- (4) 学生からの多様な要望・相談に、常に公平、公正な判断と冷静な行動がとれる対応力を強化する。

## カウンセリングセンター

- (1) 心の専門機関として、2つの部門(学生相談室および心理臨床カウンセリングルーム)の協働体制をさらに強化し、学内外の利用者に継続的で質の高い心理教育支援を提供できる開かれたセンターとする。
- (2) 甲南大学の学生であることに安心・安全を感じられる心理支援と、個別・少人数の心理教育の提供により、多様な個性に応じて社会の中で自己実現できる人材を育成する。
- (3) 震災後の経験を活かし、地域に対して、安心・頼れる大学としてさまざまな心理教育・支援プログラムを開発・実施するとともに、臨床心理教育研究の総合拠点として、心理専門職の研修と実践研究を行うことを通じて社会に貢献する。

## キャリアセンター

- (1) 甲南大学の規模だからこぞできる学生の顔がわかるオーダーメイドの親身な就職支援を展開し、就職に強い大学と評価されるようになる。
- (2) 職業意識の形成を通して、自らのキャリアを切り拓く力を備え、社会で活躍するために、考え行動することのできる学生を育成する。
- (3) キャリア支援を通して、企業や地方公共団体との関係を強化し、社会との接点や交流の場を展開し、地域や社会の発展に貢献する。

## 入試センター

- (1) 甲南大学の教育理念や教育内容に共感し、本学で学ぶ意欲にあふれた優秀な学生を受け入れるため、甲南大学の規模だからこぞできる効果的な入学試験制度を整備し、豊かな情報を提供できる、魅力あるセンターになる。
- (2) 適正かつ公正な入学試験を実施し、学内外から信頼されるセンターになる。
- (3) 入学試験にとどまらない高大接続の窓口として、学生受入れのための開かれたセンターになる。